



みつは

笠間市立友部中学校
学校だより 第69号
令和6年3月22日(金)



令和5年度 修了式

「1年間を振り返って」 2年 深澤さん

振り返って見ればこの1年間、いろいろなことがありました。私は2年生に進級するにあたり、2つの目標を立てました。

1つ目は、勉強とスポーツの両立です。今年は特に、勉強にしっかり取り組めるように頑張りました。今までの私であれば「時間がない」と時間を言い訳にしていました。しかし、目標を立ててからは空き時間を見つけ、勉強時間として活用することを心がけました。特にテスト勉強では、早くから計画的にワークを使って学習内容を復習するなど、見通しをもって勉強に取り組むことができたと思います。また、スポーツにも進んで取り組めたと思います。スポーツをすると、気分転換や集中力アップにつながるので、これからも、勉強とスポーツの両立を心がけていきたいです。

2つ目は友中5Cにもある「チャレンジ」することです。今年は様々なことにチャレンジができたと思います。体育祭では実行委員として、種目の決定、練習の進行など、その運営に携わりました。みんなで協力し合って最高の体育祭をつくり上げることができました。生徒会活動では、校則の見直しや3年生を送る会の企画・運営を行いました。全体の場で指示を出すことは今までなかったことなので、生徒会役員となって活動することは私にとってとても貴重な体験となっています。これからも、生徒会役員の自覚を忘れず、頑張っていきたいです。

今日で2年生が終わります。そして、4月になれば3年生、受験生です。自分の進路について向き合い、目標の高校に進学できるよう、これまで以上に勉強とスポーツの両立に力を入れ、頑張りたいと思います。何事にも怖がらず、チャレンジする姿勢を日々もって、中学校最後の1年を楽しく、思い出深いものにしたいと思います。



「文武両道」 1年 東理さん

僕は、このテーマを持って1年を過ごしてきました。中学校に入って新しい生活が始まる中で、部活動と勉強の両立をさせるためには時間の使い方を考えて計画し、行動することが大切であり、自分を律することにつながると感じたからです。この先の高校や大学などでの生活でもこのことはとても大切になると思うので、このテーマを持って生活してきました。

部活動はサッカー一部に入部しました。中学校から始めたので、他のメンバーと比べると知識も技術も体力も劣っていました。部活動をする中で特に大変だったことは、試合の流れや動きを正確につかむことです。試合の大切な場面や味方との連携が理解できていなかったのも、うまくいかなかったことが多く、イライラしてしまうこともありました。しかし、先輩や同級生が攻撃や守備での動き方、ねらいなどを教えてくれたので、成長を感じることができてうれしかったです。また、よいプレーをするとみんながほめてくれたので楽しく活動することができたし、もっと頑張ろうとも思えました。来年度は、部活動の時間だけでなく自主練習にも力を入れ、課題を克服し、長所を伸ばしてチームに必要とされる選手になりたいです。

また、僕は、この1年間で勉強にも力を入れてきました。好きな教科の数学と社会を中心に勉強をしました。数学と社会はワークだけでよい点数をとることができ、頑張ってもよかったなと思えました。しかし、得意な教科と苦手な教科の点数の差が大きくなってしまい、合計点数は満足いく点数には届かないことが多かったです。小学校の時は、点数を意識していませんでしたが、中学生になって高校受験を意識し始めたので点数が気になるようになりました。志望校が見つかった時に、自信をもってその高校を受験できるように、しっかり勉強をしたいと思います。そこで、2年生では、ワークを使った学習はもちろん、5教科の要点マスターなどの問題を解いたり、自主学习ノートで授業を振り返ったりしたいです。

今年は文武両道をテーマとしましたが、来年度、2年生として過ごす1年間の抱負として「上昇志向」を文武両道とともに掲げて生活をしたいと思います。現状維持は衰退すると言われるので、現状に満足していると新しいことに挑戦しなくなり、衰退してしまうと考えたので、より高いところを目指して努力することが2年生では大切になるのかなと思いました。他人のよいところを盗んで、自主練習をしたり、ワークなどの課題はもちろん工夫をした自主学习に取り組んだりすることで二つの抱負を達成できるように精一杯頑張りたいです。